

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

第42期

I-O DATA REPORT

平成28年7月1日 ▶ 平成29年6月30日



公式キャラクター：いおたる

株式会社 アイ・オー・データ機器

証券コード：6916

LCD-M4K491XDB



代表取締役会長 細野 昭雄

代表取締役社長 濱田尚則

会長ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこのたび当社では、より一層の企業価値向上を目指すべく、新たな経営体制へ移行することといたしました。私は代表取締役会長として、主に新たな事業領域の開拓や社外連携等の分野で、当社事業の発展に寄与してまいり所存です。今後も変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げます。

トップメッセージ

このたび、創業来41年に亘り、当社をリードしてきた創業社長の後を引き継ぎ、代表取締役社長に就任いたしました濱田尚則です。社長の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでおります。

私は、高校を卒業し地元の信用組合に勤めた後、当社に入社いたしました。当時、商品に関する技術も知識もなく、一から学ばせてもらい、営業部門で19年、CS部門で6年当社の事業に携わり、現在は事業戦略本部長として事業全体を統括しております。

この数年間、当社は外部環境に左右されにくい企業体質と減収基調の反転を目指し、様々な手を打ってまいりました。この過程において、業績とは、お客様やお取引先様をはじめとする全てのステークホルダーの当社に対する評価そのものであるとの思いを改めて強くしました。高い倫理観を持ち、社会にとって価値ある商品・サービスの創造を通じて、皆様に信頼され、選ばれる企業であり続けられるよう、経営に勤しんでまいり所存でございます。

当社は、さらなる飛躍を目指し、本年度“未だ見ぬ世界をつくりだそう”をスローガンに掲げ、これまで見過ごされてきた小さな困りごとの解決から新たな価値観の発信に至るまで、流行の後追いではなく当社ならではの視点や想いを大切に、豊かな社会実現に向けた提案開発に一層力を入れてまいります。

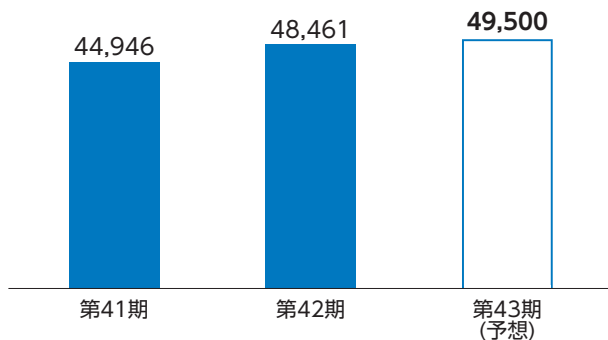
新たな経営体制のもと、持続的な成長を実現し、企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様におかれましては、今後ご支援賜りますようお願い申し上げます。



連結財務ハイライトと次期の見通し

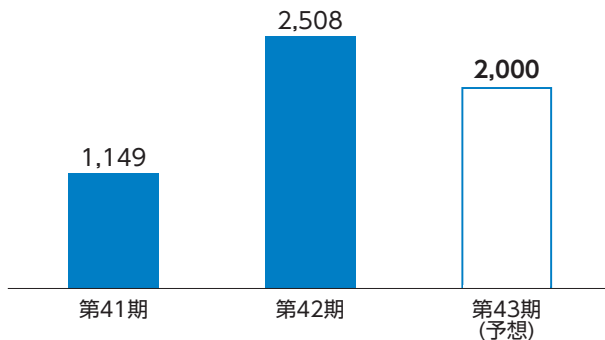
■ 売上高

(百万円)



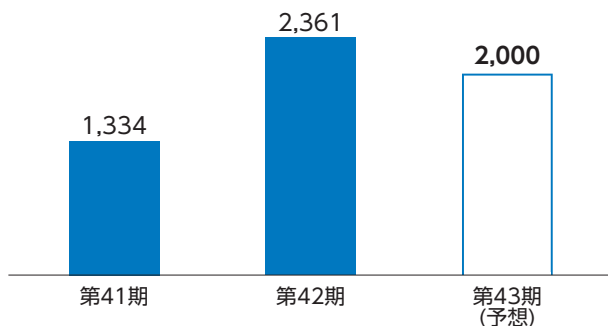
■ 営業利益

(百万円)



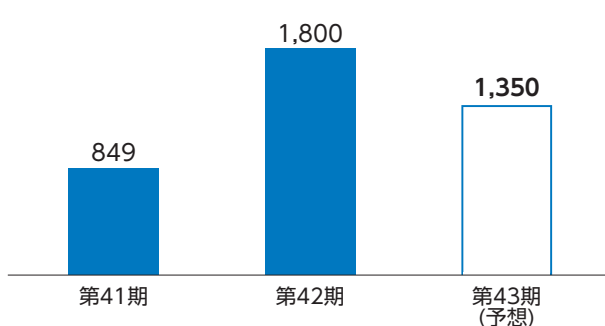
■ 経常利益

(百万円)



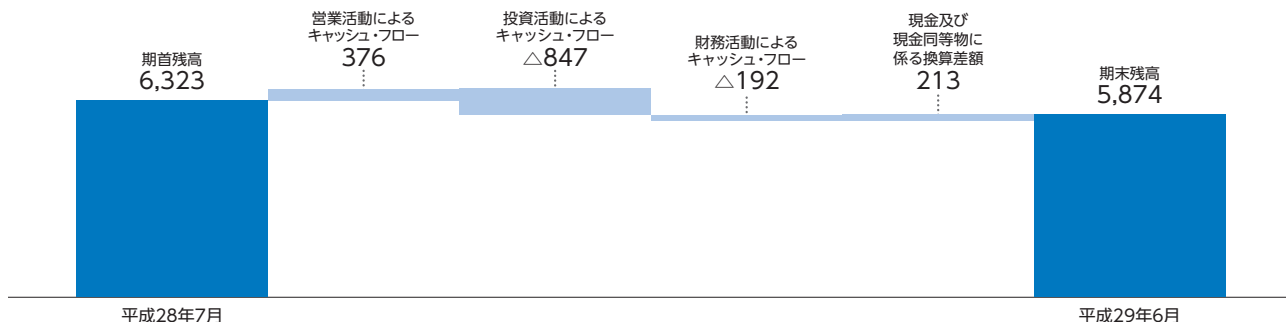
■ 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



今後の経営環境につきましては、国内景気は引き続き緩やかながらも回復していくことが期待されますが、海外の政治・経済動向の不透明感は依然有り、楽観できる状況にはありません。

当社グループに関係するパソコンや家電、スマートデバイス等のデジタル機器の市場は、足下では全般に力強さに欠く状況にありますが、社会への浸透が進む情報通信技術は、様々な方面で期待が高まるIoT等の新たなサービスを生み、一方で、サイバーセキュリティやプライバシーへの脅威を生む等、当社グループの有する技術やアイデア、サービスを発揮する機会は日々拡大しております。

こうした状況の下、当社グループは、お客様本位の価値提案に集中し、デジタル機器本体の出荷動向に左右されにくい経営体質と着実な成長を目指しております。お客様にとって最適な商品・サービスを追求し、自社ラインナップに一層磨きをかけるとともに、他社の魅力的な商品・サービスの採用を積極的に進めてまいります。また、業種、地域別等の市場特性に応じた密着営業とサポート体制の充実を通じて、お客様との安定的かつ長期的な関係づくりを目指します。そして、先進企業とのアライアンスも活発化し、次世代の成長事業の確立に努めてまいります。

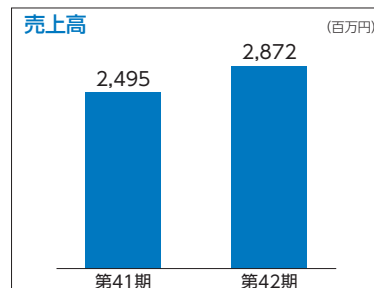
次期の連結業績予想につきましては、液晶モニターやグローバルブランド商品、スマートデバイス周辺機器の販売増加を見込み、売上高は495億円（前期比2.1%増）を予想しております。利益面につきましては、予想為替レート110円／USドルを前提に、売上総利益は98億円（前期比1.2%減、利益率は0.7ポイントの低下）を予想いたします。また、新市場開拓に係る研究開発費等の増額その他、次期に導入を控える基幹情報システムの更新に係る諸費用の増加を見込み、販売費および一般管理費は78億円（前期比5.3%増）を計画しておりますため、営業利益は20億円（前期比20.3%減）を予想いたします。営業外収益および営業外費用は、過去の実績水準を勘案の上、恒常的に発生が見込まれる事項を見込み、経常利益は20億円（前期比15.3%減）を予想いたします。以下、税金費用他6億5千万円を差し引き、親会社株主に帰属する当期純利益は13億5千万円（前期比25.0%減）を予想しております。

部門別 営業の概況

■ メモリ

メモリ部門の売上高は28億72百万円（前期比15.1%増）となりました。

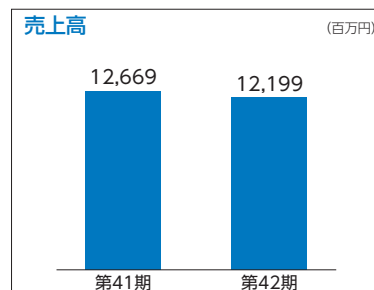
メモリモジュールは前年同期の実績並みの売上高を維持しました。メモリカードやUSBメモリ等のフラッシュメモリは、半導体市況の高騰と低価格帯モデルを中心に販売が伸びたことにより、増収となりました。



■ ストレージ

ストレージ部門の売上高は121億99百万円（前期比3.7%減）となりました。

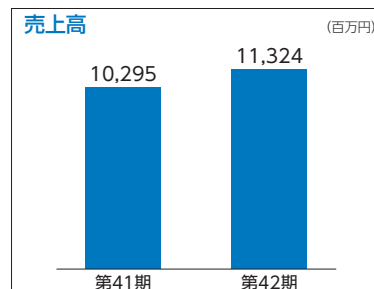
主力のハードディスクは、前年同期の実績同等の販売台数を維持しましたが、円高の影響による販売価格の低下から減収となりました。光ディスクドライブは、音楽CDを直接スマートフォンやタブレットに取り込み・楽しむことができる「CDレコ」シリーズの新展開（ラインナップ追加やアプリの機能向上）が奏功し増収となりました。



■ 液晶

更なる普及拡大を目指し、従来手薄であったラインナップや販路を強化するとともに、大型4K対応モニターやゲーム用モニター等の付加価値モデルの充実と拡販に努めた結果、売上高は113億24百万円（前期比10.0%増）となりました。

新たな展開として、作業に応じた高さや角度の調整、縦横90度回転することができる「フリースタイルスタンド」モデルの充実、大型モニターの利活用シーンを拡げるスティック型パソコンや「てれたっち」などのオプションの充実に取り組みました。

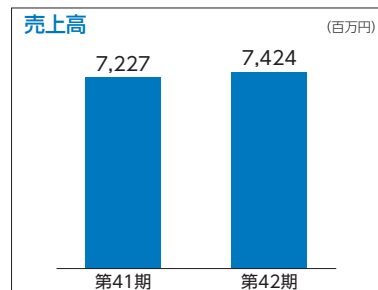


■ 周辺機器

地デジチューナーやビデオキャプチャー等の映像関連分野は、自宅で受信したTV放送や録画番組をどこでもスマートデバイスで楽しむことができる次世代TVチューナー「REC-ONシリーズ」の普及に励みましたが、パソコン増設モデルの不振が響き減収となりました。

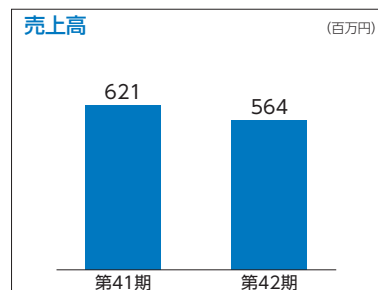
ネットワーク分野は、無線LAN・NASともに、ラインナップ強化にともない増収となりました。IoT分野進出の布石に、産業用IoTやM2M（機器間通信）市場に向けたM2Mルーター「UD-LT1」、教育現場やIoT関連デバイスの開発において普及が進む名刺サイズの小型コンピューター「Raspberry Pi」の取扱いを開始し、顧客・パートナー開拓を進めました。

以上の結果、周辺機器部門の売上高は74億24百万円（前期比2.7%増）となりました。



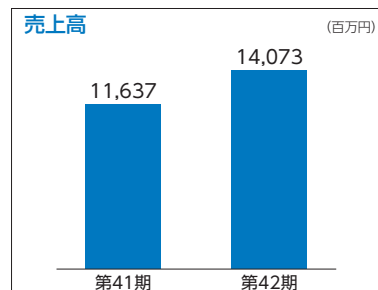
■ 特注製品

デジタル家電関連や通信事業者向けのOEMや特注製品の販売を主とする当部門は、営業の軸足を従来のOEM主体から新規事業開発に移した影響から、売上高は前年同期の実績を割り込む5億64百万円（前期比9.0%減）となりました。



■ 商品およびその他

自社のラインナップを補完する他社ブランド商品の販売を主とする当部門では、好調なサムスン電子・WD製商品の販売に加え、前連結会計年度に参入企業が減少し、その後シェアアップが進むVerbatim®（バーベイタム）の販売伸張により、売上高は140億73百万円（前期比20.9%増）となりました。



秋葉原にて13年ぶりのプライベートイベント



4月15日(土)～16日(日)に東京・秋葉原で、「I-O DATAフェア」を開催。一般のお客様向けのプライベートイベントとしては実に13年ぶりとなり、のべ7,700人以上ものお客様にお越しいただきました。

「アイ・オーのすべてをお見せします」と掲げ、多種多様な商品を体験・体感していただく2日間となりました。その一部をご紹介します。



■ ゲーム実況体験 ミニステージ

PC不要のHDMIキャプチャー「GV-HDREC」。ゲーム機と接続して、手軽にプレイ動画を録画できることから、ゲーム実況の入門機として高い人気があります。

そんな話題の「GV-HDREC」を用いて、参加者のプレイにプロのゲーム大会解説者が実況をつける「ゲーム実況体験ミニステージ」をご用意。エキサイティングな実況で、白熱のステージとなりました。



▲GV-HDREC



■ 話題の新機能をタッチ&トライ！CDレコ体験

PCなしでスマホに音楽CDを入れられると老若男女に人気の「CDレコ」。会場では、CDレコのいろはからリリースしたばかりの新機能までスタッフがご紹介。

また、ステージ企画ではアーティストの矢井田瞳さん、つるの剛士さんをお招きし、CDレコの魅力について語っていただきました。



▲CDRI-L24I

■ ゲーミングディスプレイで圧倒的迫力の「6画面」体験



ゲームの世界観を美しく再現する液晶ディスプレイ「GigaCrysta（ギガクリスタ）」シリーズに、湾曲パネルモデルが登場。ゲームの世界に入り込んだかのような高い没入感を得られることが特長です。

フェア会場では特別にディスプレイを6面をつなぎ、大画面マルチモニター環境を構築、さらなる迫力の世界を体験いただきました。

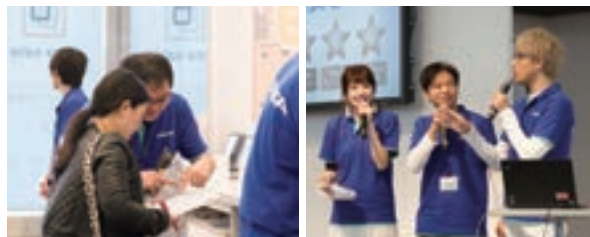


LCD-GC271XCVB▶

■ 開発担当者のこだわり紹介コーナー

みなさまにお届けしているアイ・オー商品の数々。そのひとつひとつを商品企画・開発担当者自身がお客様にご紹介するコーナーを設けました。

メインステージでも、開発秘話やこだわりを語りつくすコーナーがあり、MCと掛け合いながらのトークは熱く盛り上がりました。



■ 小学生向けプログラミング教室



▲Raspberry Pi

2020年から小学校でのプログラミング教育が必修化されます。そこで、手のひらサイズの超小型PC「Raspberry Pi（ラズベリーパイ）」を使って、小学4～6年生がプログラミングにチャレンジする体験教室を開催しました。

キーボードでプログラムを打ち込み、ゲームを作る課題を通してプログラミングのおもしろさ、楽しさを体験いただきました。



皆様のご来場、誠にありがとうございました。

環境方針

「事業活動と自然との調和共生」

アイ・オー・データ機器は、顧客の期待に応え社会に貢献することを企業理念とするとともに、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や商品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

42期環境目標と実績

	環境行動指針	部門目標のうち 環境マネジメントシステムに関する目標	評価
1	商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める。	省エネ等環境配慮含む主要製品の販売予算を達成する。	一部達成
2	事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する。	カイゼン活動の推進や働きやすい職場環境を整備する。	一部達成
3	事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める。	最適な生産・販売数の立案と市況変化に応じ迅速に対応する。	一部達成
		滞留在庫を削減し在庫金額を適正化する。	一部達成
4	事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める。	市場の変化、ニーズの変化に対応するため生産リードタイムの短縮等スループットを向上する。	未達成
5	環境に関する情報開示に努める。	ユーザーの課題解決を促進する。	一部達成

【総評】

目標の一部で未達成の結果となりましたが、横断型プロジェクトによる部門間の連携強化を図ってきました。また、商品・サービスに関わる生産性向上のみならず、お客様にとっての使い勝手の向上等、お客様での環境負荷低減に繋がる活動の成果が質的により有効なものとなるよう推進しております。

来期は、環境マネジメントシステムの2015年版への移行の時期になります。自らの組織環境における機会やリスクをより広い観点で捉えていき事業活動に活かしていくことが要求されております。当社においても、商品・サービスへのクイックリーな改良による、お客様との関係性強化や環境変化による機会創出に重点を置いた、未来志向型の活動になるよう推進いたします。

地域貢献活動

当社は、当社が所在する地域とのより良い関係を構築・維持できるよう努めています。地域の一員として地域発展やより良い環境づくりに貢献できるよう、さまざまな取り組みをしております。

●取り組みの一例

- ・ 本社所在地の石川の海岸線583キロをきれいにする海岸愛護運動「クリーン・ビーチいしかわ」に参加し海岸を清掃しました。
- ・ 地域企業5社と連携し、環境マネジメントシステム2015年新規格の求める姿を共創する勉強会に参加。その勉強会の成果を北陸交流会にて紹介しました。



■ 主要な環境パフォーマンスの指標の推移※1

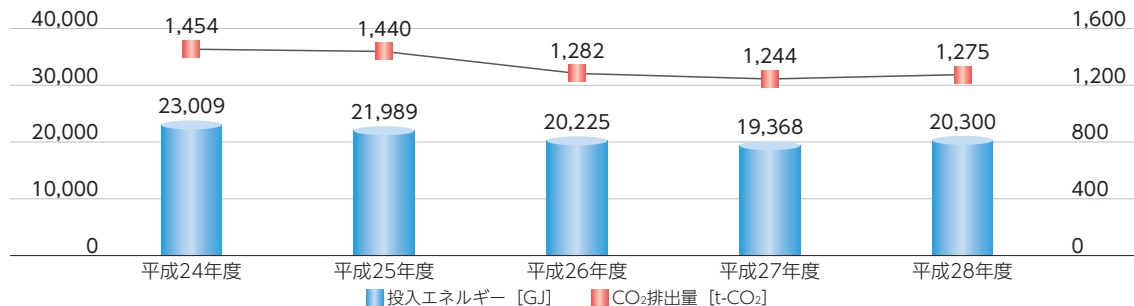
報告対象期間 (期 = 7/1~6/30)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
電力使用量 (営業所含む) (1,000kwh)	1,780	1,661	1,548	1,511	1,560
灯油使用量 (kl)	141	147	131	117	129
投入エネルギー (GJ)	23,009	21,989	20,225	19,368	20,300
CO ₂ 排出量 ※2 (t-CO ₂)	1,454	1,440	1,282	1,244	1,275
一般廃棄物 (kg)	26,100	27,220	39,160	34,380	41,440
産業廃棄物 (kg)	17,059	25,364	22,406	51,239	68,257
特別管理産業廃棄物 (kg)	—	5	—	—	—
総廃棄物量 (a) (kg)	43,159	52,589	61,566	85,619	109,697
リユース (b) ※3 (kg)	97,611	542,656	523,940	524,620	589,322
有価物 (c) (kg)	142,963	137,762	124,654	115,600	108,550
総排出量 (a+b+c) (kg)	283,734	733,007	710,160	725,839	807,569
グリーン購入率 (%)	90%	95%	91%	92%	91%

※1：報告が必要な温室効果ガス（非エネルギー起源CO₂、メタン、N₂O、HFC、PFC、SF₆、NF₃）の排出はありません。

※2：CO₂排出量のうち、電力の排出係数は、報告年度の排出量算定用電気事業者別排出係数の実排出係数にて報告しております。

※3：平成25年より木製パレットの再利用について本社倉庫に加えて外部委託倉庫を追加計上したため増加しております。

■ 温室効果ガスの推移



■ 製品回収リサイクルの実績

● 資源有効利用促進法に基づく実施状況「液晶ディスプレイ」

期 間	家庭系 事業系	回収重量 (kg)	回収台数 (台)	再資源化処理量 (kg)	資源再利用量 (kg)	資源再利用率 (%)
平成28年4月~ 平成29年3月	事業系	1,365.3	254	15,983.1	13,636.3	85.3
	家庭系	14,617.8	2,702			
	合 計	15,983.1	2,956			

株主様アンケートのお願い

当社では、株主の皆様のお声を今後のIR活動（企業から投資家の皆様への情報提供活動）に役立てていくため、今年も、株主の皆様（平成29年6月末現在）を対象に、アンケートを実施させていただくことといたしました。お手数ではございますが、インターネットまたは郵送にて、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

アンケート実施期間：平成29年9月26日～平成29年10月31日 消印有効

★ アンケートにご協力いただいた方の中から抽選でステキな商品をプレゼント!!

3
名様

美しい色をより忠実に。
広域色ディスプレイ「PhotoCrystal」
LCD-HC241XDB



60
名様

カチッと押して、サッと収納
片手で出せるロック式USBメモリー
U3-PSH シリーズ



どの色が届くかは楽しみ！

（当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。なお発送は11月中旬ごろを予定しております）

回答方法

1 インターネット

下記URLよりアンケート専用Webサイトへアクセスしてください。

www.iodata.jp/kabunushi/

ログインID **iodata42**（半角）

ログイン用パスワード **【株主番号】** を半角で入力してください。

2 郵送

インターネットを利用されない場合は、右ページのアンケート用紙にご記入のうえ、郵送してください。

なお、ご記入後は、お手数ですが、のりしろ箇所にのり付け後、投函していただきますようお願いいたします。

※**【株主番号】**はプレゼントの発送時に必要となりますので、お忘れなくご記入ください。

【株主番号】は、同封の「期末配当金計算書」の右上に記載されている 8桁 の番号です。

(例) 12345678
└─株主番号─┘

（株主様アンケートによりお伺いした個人情報は、今後のIR活動の参考およびプレゼントの発送の目的にのみ使用し、第三者への提供は一切行いません。）

アンケート

回答は、該当する□に✓をつけてください。

Q1 当社の株式を購入された理由をお聞かせください。
(複数回答可)

将来性 収益性 安定性 独自性 知名度
経営方針 事業内容 財務内容・業績 株価
配当利回り 証券会社の勧め その他()

Q2 当社株式の保有年数はどれくらいですか？

1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満 5年以上

Q3 当社の株式について今後の保有のご予定をお聞かせください。

長期保有 買い増し予定 売却予定 業績と株価次第で売買
既に売却 不明 その他()

Q4 今後の保有方針の判断材料は何ですか？(複数回答可)

株価 安定配当 株主優待 自社株買い 株式分割
業績 将来計画の有望性 その他()

Q5 当社の今後のIR活動について特に充実を希望することは何ですか？

I-O DATA REPORT ホームページでの情報提供
株主向け情報誌 個人投資家向け会社説明会
その他()

Q6 当社に関する情報入手手段は何ですか？(複数回答可)

I-O DATA REPORT 新聞・情報誌 四季報・会社情報
証券会社 ホームページ インターネット
その他()

Q7 その他、当社へのご意見・ご要望などご自由にご記入ください。

{ }

この点線で谷折りにしてください

ご協力ありがとうございました

※本書面はアンケートにつき、住所変更等 株主名簿管理人の行う諸手続きを依頼するものではありません。
 また、ご質問を記入いただきましても、お返事はいたしかねますので、何卒ご了承ください。

株主番号										(8桁です)
ご年齢	1. ~20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代~									ご性別
										男・女
ご職業	1. 会社員 2. 会社役員 3. 公務員 4. 自営業 5. 主婦 6. 学生 7. 無職 8. その他()									

下記『ご住所』欄は、本I-O DATA REPORTのお届け先と現住所が異なる場合にのみご記入ください。

ご住所	□□□□□□□□	都道府県	区市郡
		町村	

料金受取人払郵便

金沢中央局
承認

3446

差出有効期限
平成29年10月
31日まで

(切手不要)

9 2 0 8 7 9 0

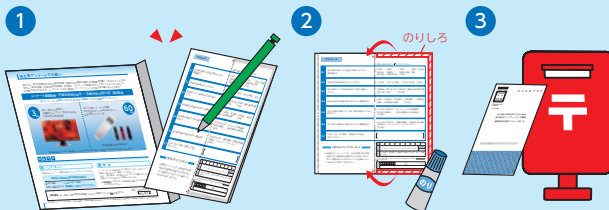
石川県金沢市桜田町三丁目10番地
株式会社アイ・オー・データ機器
管理部 株主様アンケート係 行



この点線で山折りにしてください。

切り取り線

郵送時にはお手数ですが、必ずのり付けをお願いいたします。



1 必要事項をご記入いただき、
切り取り線に沿って切り取ります。

2 「のりしろ」部にのりを付け、
「合折り」線で折り、
貼り付けます。

3 切手を貼らずに、
ポストへご投函ください。

会社の概要 / 株式情報

会社概要 (平成29年6月30日現在)

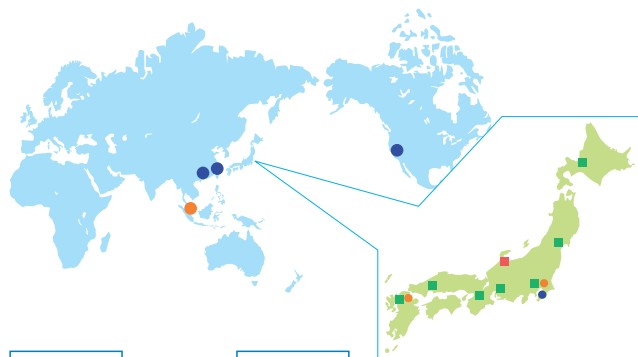
商号	株式会社アイ・オー・データ機器 I-O DATA DEVICE, INC.
設立	昭和51年1月10日
資本金	35億8,807万円
従業員数	448名 (単体) 490名 (連結)

役員 (平成29年9月26日現在)

代表取締役会長	細野 昭雄
代表取締役社長	濱田 尚則
取締役	加藤 啓樹
◎取締役	新田 義廣
◎取締役	丸山 力勝
常勤監査役	池田 雅勝
※監査役	松本 浩一
※監査役	中村 和哉
※監査役	長原 悟

(注) 社外取締役には◎印を、社外監査役には※印を付しております。

当社グループ (平成29年6月30日現在)



事業所

- 本社 (金沢市)
- 営業所
 - 東京オフィス
 - 大阪営業所
 - 札幌営業所
 - 仙台営業所
 - 名古屋営業所
 - 広島営業所
 - 福岡営業所

関係会社

- 子会社
 - 国際艾歐資訊股份有限公司
 - 艾歐資訊香港有限公司
 - I-O DATA America, Inc.
 - ITGマーケティング株式会社
- 関連会社
 - I-O & YT Pte. Ltd.
 - 株式会社デジオン
 - クリエイティブ・メディア株式会社

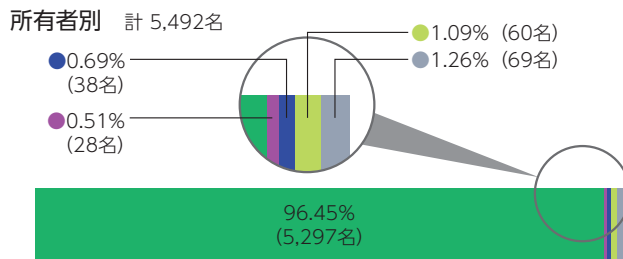
株式の状況 (平成29年6月30日現在)

発行可能株式総数	41,000,000株
発行済株式の総数	14,839,349株
1単元の株式の数	100株
株主数	5,492名

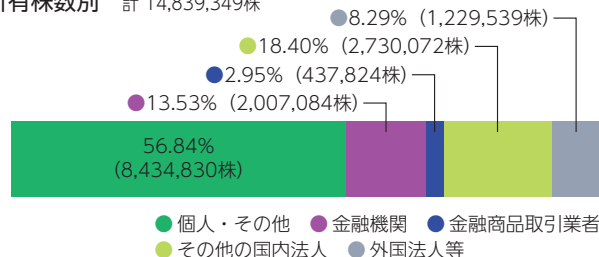
大株主 (平成29年6月30日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
細野 昭雄	2,514,643	16.94
公益財団法人I-O DATA財団	2,000,000	13.47
株式会社アイ・オー・データ機器	1,947,157	13.12
細野 幸江	763,780	5.14
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	411,500	2.77
株式会社北國銀行	306,662	2.06
有限会社トレント	269,675	1.81
三菱ケミカルメディア株式会社	200,000	1.34
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	175,500	1.18
株式会社みずほ銀行	153,331	1.03

株式分布状況 (平成29年6月30日現在)



所有株数別 計 14,839,349株



株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 毎年9月開催
基準日 定時株主総会 毎年6月30日
期末配当金 毎年6月30日
中間配当金 毎年12月31日
その他必要があるときは、あらかじめ
公告して定めた日
公告方法 電子公告により当社のホームページ
に掲載します。(http://www.iodata.jp/)
ただし、やむを得ない事由により電子
公告ができない場合は、日本経済
新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
証券コード 6916

ご注意

■住所変更、単元未満株式の買取・買増請求等の各種お手続きについて

原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできません。

■特別口座に記録された株式に関する各種お手続きについて

三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問い合わせください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできません。

■未払い配当金について

未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過しますとお支払いできないこととなりますので、お早めにお受け取りください。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

石川県金沢市桜田町三丁目10番地
URL <http://www.iodata.jp/>

アイラブデスク

I♥DESK

デスクに癒しを。

疲れた時に『ちょっとクールダウン』

当社商品をご利用いただくデスク周りの環境に、「ほっ」とできる癒しをお届けします。

アイラブデスクのWEBサイトはこちら▶



公式キャラクター：いめたる